



2024年2月14日

各位

上場会社名	東邦亜鉛株式会社	
代表者	代表取締役社長	伊藤 正人
(コード番号	5707)	
問合せ先責任者	経理部長	田邊 正樹
(TEL	03-6212-1711)	

特別損失（減損損失）の計上に関するお知らせ

以下に説明の通り、当期において特別損失の計上を行ったことからお知らせいたします。

記

減損損失（連結決算—特別損失）の計上

1. 概要

豪州鉱山開発運営子会社である CBH Resources Limited（CBH社）の運営するラスプ鉱山を、2024 年末までに閉山することを 2023 年 11 月に決議し、これに伴い 2023 年度第 2 四半期の連結決算において同鉱山の減損損失 196 億円を計上いたしました。閉山は決定しましたが、閉山までの最低限の設備投資や坑道掘進に伴い発生した固定資産について、回収可能価額に基づき評価した結果、2023 年度第 3 四半期連結会計期間において減損損失が発生したものです。

2. 業績への影響

① 当期の連結業績への影響

固定資産の減損損失 15 億円を、2023 年度第 3 四半期に特別損失として計上しております。

② 当期以降の業績への影響

2024 年度は、ラスプ鉱山従業員の解雇費用等の発生はあるものの、一部はすでに引当て済みであり、資産売却なども進めることで、大きな損失の発生は想定しておりません。また、閉山後は、鉱山の原状回復を CBH社が行う場合は同支出が発生いたしますが、引当金を計上済みであり、今後の費用の発生額は限定的であります。

以上